



日田三隈高等学校において「金融教育公開授業」を開催しました

9月20日(水)、大分県立日田三隈高等学校において、同校との共催により「金融教育公開授業 in 大分」を開催し、同校生徒・教職員・保護者約460名が参加しました。

2年生の生徒を対象に行われた公開授業では、「**日田市をさらに元気にする方法をみんなで考える**」と題する授業を行いました。

急激な人口減少による税金の減収や人口減少を食い止めるための解決策として、市民協働のまちづくり(市民が合意した税収に見合った活動の工夫と市民の協力)や、税収を増やすための方法をグループごとに検討し発表しました。

「地域の特産物の販路を見出すために、営業力を持った販売店と連携する」、「Instagramを利用し日田市を全国や世界へアピールする」、「高齢者が生活しやすく、また観光客を受け入れるためにカーシェアリングを含む交通インフラを整備する」など多くの意見が出されました。



公開授業の後、いちのせかつみ氏から、「**地方の人口減少による高齢社会でも、みんなが幸せになるお金の話**」と題する講演が行われました。

急速に進行している人口減少・高齢社会の先行きを見通して、コンビニエンスストアの高齢者取込みに向けた店舗改造や、自動車メーカーの自動運転システムの技術など既に動き始めている事例を挙げ、若者に対して、「今から問題意識を持って取り組んでいくことが大切です」と話されました。

参加者からは、「普段生活している中で気付かなかったことを、いろいろな例を楽しくわかり易くお話ししていただき、大変参考になりました」、「ふるさと納税や様々な寄付など、みんなが幸せになる取組みが行われていることを知り、自分の将来に役立てていきたい」といった感想が寄せられました。

「作文・小論文コンクール」に大分県から5名の方が入賞しました

「金融広報中央委員会」(事務局：日本銀行)が全国の中学生・高等学校生等を対象に実施した「作文・小論文コンクール」において、**大分県から秀作を含む5名の方が入賞**されました。

なお、入賞者(氏名、学校名)、特選、50回記念特別賞および秀作受賞作品は、1月中旬以降、金融広報中央委員会のホームページ(<https://www.shiruporuto.jp/>)よりご覧いただけます。

| コンクール名 | 賞 | 学校名 | 氏名 | 全国応募総数 |
|-------------------------------|----|------------|--------|--------|
| 第50回 「おかねの作文」(中学生) | 秀作 | 向陽中学校 | 阿南 善太郎 | 3,391編 |
| | 佳作 | 大分中学校 | 清原 鈴音 | |
| 第15回 「金融と経済を考える」 高校生小論文 | 秀作 | 県立大分舞鶴高等学校 | 中馬 きらら | 2,908編 |
| | | 大分東明高等学校 | 藤並 蒼史 | |
| | 佳作 | 大分東明高等学校 | 吉川 優夏 | |

2018年1月からつみたてNISAがスタートします

- つみたてNISAとは、特に少額からの長期・積立・分散投資を支援するための非課税制度です。
- つみたてNISAの対象商品は、手数料が低水準、頻繁に分配金が支払われないなど、長期・積立・分散投資に適した公募株式投資信託と上場株式投資信託（ETF）に限定されており、投資初心者をはじめ幅広い年代の方にとって利用しやすい仕組みとなっています。

●**利用できる方**：日本にお住まいの20歳以上の方
つみたてNISAと一般NISAはどちらか一方を選択

●**非課税対象**：一定の投資信託への投資から得られる分配金や譲渡益

●**口座開設可能数**：1人1口座

●**非課税投資枠**：新規投資額で毎年40万円が上限（20年間で最大800万円）

※未使用分があっても翌年以降への繰り越しはできません

●**非課税期間**：最長20年間

●**投資可能期間**：2018年～2037年



ガイドブックは、金融庁HP

<http://www.fsa.go.jp/policy/nisa2/about/tsuimate/guide/index.html>

に掲載されています。

事務局からのお知らせ

大分県金融広報委員会では、『金融学習グループ』を募集しています！！

『金融学習グループ』とは、暮らしに身近なお金や経済に関するテーマについて、気の合う友達などと計画的に勉強するグループです。

【金融学習グループ制度の概要】

| | |
|--------|---------------------------------------|
| 学習のテーマ | 年金・保険・生活設計・相続・贈与・遺言等（お金や経済に関する全てのテーマ） |
| 頻度・時間帯 | 年6回以上、昼・夜・土曜日・日曜日可 |
| 人数 | 原則として15名以上 |
| 費用の補助 | 講師派遣（無料）、各種刊行物提供（無料）、会場費、冷暖房費等 |
| 期間 | 1年間（最長3年までの更新可） |

大分県金融広報委員会

【事務局】大分市長浜町2-13-20

日本銀行大分支店内

TEL：097-533-9116

FAX：097-538-7085

知るぽると
大分県金融広報委員会

<http://www.money-oita.com>